

授業科目名	生化学・栄養学	担当者	林田 直樹
単位	1単位		加藤 元士
時間数	30時間	学年	1年次
授業形態	講義	開講時期	前期
授業の到達目標	1. 生物を構成する物質も構造と機能を理解し、体内における物質代謝のしくみを学ぶ。 2. 専門職として最低限持つべき栄養学の知識を習得し、活用できるようにする。		
授業の概要	1. 細胞 2. 糖質の生化学 3. 脂質の生化学 4. 生命を表現する物質 蛋白質 5. 生命の情報高分子 核酸 6. 生命の触媒 酵素 7. 人間栄養学と看護 食事と食品 8. 栄養素の種類とはたらき	9. 植物の消化と栄養素の吸収・代謝1 10. 植物の消化と栄養素の吸収・代謝2 11. エネルギー代謝 12. 栄養ケア・マネージメント、栄養状態の評価・判定 13. ライフステージと栄養 14. 臨床栄養	
授業計画 生化学	1. 細胞・酵素・ビタミン 2. 糖質の種類と基本構造 3. 脂質の構造と脂質代謝 4. エネルギー代謝の統合と制御について アミノ酸・蛋白質・アミノ酸代謝 5. 核酸とスクレオチドについて 6. 終講試験		
授業計画 栄養学	1. 栄養とは、看護と栄養、食事摂取基準 2. 糖質、脂質、タンパク質、ビタミン、ミネラルの種類とはたらき 3. 食物の消化、栄養素の吸収 4. 血漿成分と栄養素、栄養素の代謝 5. 食品のエネルギー、体内のエネルギー、エネルギー消費 6. チームアプローチと栄養ケア・マネージメント、栄養アセスメント 7. 各ライフステージにおける栄養 8. 病院における栄養管理の概要		
生化学	1. 糖質代謝 2. 糖質代謝 3. 脂質代謝		

	4. タンパク質代謝 5. スクレオチドの合成 抗がん剤と免疫抑制薬の作用
テキスト	ナーシング・グラフィカ 人体の構造と機能 臨床生化学 系統看護学講座 人体の構造と機能 栄養学、食品交換表
評価の方法・基準	筆記試験